

主ハエラ拒絶シ一時交渉破裂セシ又被解雇者及組合幹部ト協議
 ヲ擬シ飽迄復職噴願ヲ以テ進ミ絶對答レラレサル場合ハ解雇手
 當目給ノ六ヶ月分ヲ要求スルコトニ協議ヲナシ本月十日更ニ會
 見ヲ中込ミ午前十時ヨリ工場事務所ニテ職工代表原虎一及事業
 主橋原久ト會見シ原主事ハ山北ノ窮状ヲ陳述シ復職ヲ噴願シタ
 ルニ對シ事業主ハ現在ノ工場ノ経済状態ヲ説明シ容易ニ解決ノ
 模様ナカリシモ遂ニ山北ノ現目給三日ヲ二月五十銭ニ減給シ復
 職セシムルコトニ意見纏マリ円満解決セリ
 右及申(通)報候也

5.11.12
 5年 / 8P8

勞秘第四〇五三號

昭和五年十一月十日

警視總監 丸山 鶴吉

内務大臣 安達 謙藏 殿
 社會局長 吉田 茂 殿
 各廳 府 縣 長 官 殿
 (京都大阪神奈川兵庫愛知靜岡福岡)

福永電機製作所勞働争議ニ関スル件 (解決)

要旨 後職ヲ断念シ解雇手當四百圓ヲ受テ争議解決セリ

標記製作所ノ勞働争議ニ関シテハ先報ノ通ナルカ被解雇者ハ復
 職ヲ断念シ解雇手當金ノ支給ニ同意シ争議解決セルカ狀況左ノ通

一、交渉狀況 記